



〔活動交付金A〕

様式第14号（第5条関係）

令和 3 年 4 月 28 日

笠岡市長 殿

所 在 地	笠岡市神島4136
協 議 会 名	神島まちづくり協議会
協 議 会 長 名	会長 長鋪幸志

令和 3 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金A）交付申請書

笠岡市魅力あるまちづくり交付金の交付を受けたいので、笠岡市魅力あるまちづくり交付金交付要綱第5条の規定により、関係書類を添えて申請します。

記

1 交付申請額 262,926 円

〔内訳〕

（単位：円）

活動No (優先順位)	活動名	申請額
1	「えひめAI」の普及・利用促進	262,926

【添付書類】

- 笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金A）活動計画書（様式第15号）
- 笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金A）収支予算書（様式第16号）
- 地域づくり計画書などの計画書類（既に策定済みの地域のみ）

様式第15号（第5条関係）

令和 3 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金A）活動計画書

協議会名 神島まちづくり協議会

活動No	1
活動名	「えひめAI」の普及・利用促進

1 目的、活動実施により期待される効果

家庭から排水される水質の改善を目指し、「えひめAI」の普及・利用促進に努める。

- 【効果】・プールの汚れを楽に落とすことができる。
 ・トイレの臭いが消える。
 ・排水口のぬめりが取れる。

2 実施期間

令和 3 年 4 月 1 日 ～ 令和 4 年 3 月 31 日

(計画期間 3 年中 1 年目)

3 実施場所

神島協議会倉庫及び各地区集会所

4 活動に関わる人数・団体（予定）

○総人数： 270 人（ア＋イ）

（内訳）企画運営に関わる人数： 10 人（ア）

その他関係人数（当日参加者等） 260 人（イ）

○団 体： （団体名） 地区住民 , （団体名）

（団体名） , （団体名）

5 実施内容

- ・「えひめAI」を協議会での一次培養、13地区での二次培養で隔月19500（年間117000）を培養し、各家庭で使用し、環境浄化に努める。年2回小学校・他（8件）へプール清掃用で年間6400販売する。
- ・えひめAIの普及・促進を図るため、マニュアルを配布し啓発活動に努める。
- ・小学校でのえひめAIの効能等の講演。

6 予算額

278,926 円（うち交付金分 262,926 円）

※ 複数年活動の場合は、実施内容及び予算額の欄に、計画期間中の年度ごとの内容がわかるように記載すること。

るように記載すること。

様式第16号（第5条関係）

令和 3 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金A）収支予算書

協議会名 神島まちづくり協議会

活動No	1
活動名	「えひめAI」の普及・利用促進

【収入の部】

（単位：円）

費 目	金 額	摘 要
市交付金	262,926	当該年度分
	0	前年度からの繰越分
その他収入	16,000	
えひめ売払収入	16,000	小学校・他8件
計	278,926	

【支出の部】

（単位：円）

費 目	金 額	摘 要
報償費	0	別紙《収支予算内訳書》のとおり
旅費	0	〃
需用費	278,926	〃
役務費	0	〃
使用料及び賃借料	0	〃
備品購入費	0	〃
	0	〃
	0	〃
計	278,926	

※ 収入及び支出の区分欄は、適宜変更して使用すること。

《収支予算内訳書1》

報償費

内 容	金 額	積 算
計	0	

旅費

内 容	金 額	積 算
計	0	

需用費

内 容	金 額	積 算
砂糖	170,208	197円×800個×税
ヨーグルト	26,671	147円×168個×税
納豆	561	65円×8個×税
イースト菌	75,168	580円×120個×税
ナイロン袋	1,056	528円×2個
水缶	5,262	877円×6個

《収支予算内訳書 2》

需用費

内 容	金 額	積 算
計	278,926	

役務費

内 容	金 額	積 算
計	0	

《収支予算内訳書3》

使用料及び賃借料

内 容	金 額	積 算
計	0	

備品購入費

内 容	金 額	積 算
計	0	

0

内 容	金 額	積 算
計	0	

0

内 容	金 額	積 算
計	0	

※欄が足りない場合は協働のまちづくり課へ連絡ください。

令和3年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金A）活動計画書

協 議 会 名	神島まちづくり協議会	
活 動 区 分	環境の保全を図る活動	
目 的	家庭から排水される水質の改善を目指し「えひめA I」の普及、利用促進に努める。	
効 果	笠岡湾干拓地の遊水地の水質が悪く、夏季には悪臭が発生するなど問題が生じていました。その要因として、酪農家からの雑排水や堆肥の表面流出、一般家庭からの生活雑排水の流入等が考えられた。この課題解決のため、「えひめA I」による水質浄化活動の取り組みを始めました。	
実 施 期 間	令和3年4月1日 から 令和6年3月31日まで （ 継続期間 3 年 ）	
活 動 名	内 容	活 動 費
「えひめA I」の普及、利用促進	・隔月1回「えひめA I」年間1,170ℓを一次培養し13自治会に配布する。 ・各自治会で二次培養、年間11,700ℓを各家庭に配布し使用する。 ・年2回小学校・他(8件)へプール清掃用で年間640ℓ販売する。	278,926 円
(2年目)	引き続き「えひめA I」を配布し使用する。	278,926 円
(3年目)	引き続き「えひめA I」を配布し使用する。	278,926 円
計		836,778 円